

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	④	学校名	奈良東養護学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域に開かれた教育活動、交流学习
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	高等部『しごとの授業』として実施。地域社会と連携、協働することで、どのように社会と関わりをよりよい人生を送るかを学べる機会にする。
連携・協働相手	六条地域等の方（奈良東応援団）
地域と共有している目標・課題等	地域住民との交流を深め、開かれた教育活動を行う。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>高等部のしごとの授業において、地域有志の奈良東応援団の方に参加してもらい、授業を行った。さらにより多くの地域の人たちに参加してもらえるように、販売活動を企画し、学校教育についての理解を深めた。また、活動をよりよくするために学期末に授業担当者と奈良東応援団の方と、振り返りの会議を行った。</p>	

2. 事業の成果と課題

協働活動を通して、本校の教育活動や生徒のことを理解してもらえる機会となり、学校に対する親しみを深めてもらうことができた。地域の方が授業に参加することで良い緊張感が生まれ、生徒自身も見通しをもって地域の方と関わることを楽しみにしながら意欲的に取り組む姿が見られた。販売活動等、地域の方と学校にとってお互いに有益な活動であった。

今後も地域社会と連携、協働し、地域に開かれた教育活動をさらに充実させていく。また、高等部だけではなく、学校全体を通して推進していきたい。

【生徒の感想】

<ベルマーク仕分け>

一緒にベルマークの点数を数えました。枚数がたくさんあったので大変でしたが、手伝ってくださったので、がんばれました。

<販売学習>

雨にもかかわらず、地域の方が来てくださって、嬉しかったです。「上手やね。」と、言ってもらえたのも嬉しかったです。

